

# jinjerとPR Table「採用広報に求められるスキル実態調査」を実施

ー 採用難の時代に、人事に求められる重要スキルランキングを公開 ー

jinjer株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桑内 孝志）と株式会社PR Table（本社：東京都千代田区、共同代表取締役：大堀航/大堀海）は、採用広報に携わる人事・採用広報担当者社および責任者111名を対象に、採用広報に必要なスキルについて共同調査を実施いたしましたので、お知らせいたします。

## 採用広報に必要なスキル実態調査

TOPIC 01 65%以上が採用広報を実践する上で「スキル不足」を実感

TOPIC 02 採用広報を実践する上で重要だと感じるスキルTOP 3は

- ・関係者を巻き込む「コミュニケーション力」
- ・コンテンツの「企画・構成力」
- ・ブランドの「戦略構築力」

TOPIC 03 9割以上が「スキルを身につけたい」意向あり



▶ 「採用広報に求められるスキル実態調査」の調査結果レポート

: <https://hcm-jinjer.com/ebook/document/?did=102161>

### ■調査を実施した背景

昨今、採用市場の競争の激化を背景に、自社の採用競争優位性を確保するため、採用広報に取り組む企業が増えています。そこで今回、jinjer株式会社が運営する人事向けメディア「HR NOTE」は、PR Tableと共同で、これからの人事は採用広報を実践するうえで「どのようなスキルをインストールしていくべきか」そしてスキルを身につけた担当者は「どのように採用活動を改善できたのか」という「人事に求められるリスクリング」をテーマに、アンケート調査を実施いたしました。

### ■調査結果の主な内容

1. 65%以上が採用広報を実践する上で「スキル不足」を実感
2. 採用広報を実践する上で重要だと感じるスキルTOP 3は
  - ・ステークホルダーを味方にする「コミュニケーション力」
  - ・コンテンツの「企画・構成力」
  - ・ブランディングの「戦略構築力」
3. 9割以上が「スキルを身につけたい」意向あり

### ■採用広報の重要スキルランキングTOP 3は「コミュニケーション力」「コンテンツ企画・構成力」「ブランド戦略構築力」

採用広報活動を実施する上で必要となるスキル（要素）の重要度について、5つのスキルカテゴリと18要素に分類し、重要度を選択いただいた重要度の平均スコアをレーダーチャート化しました。

(1:まったく重要だと思わない、2:あまり重要だと思わない、3:どちらでもない、4:少し重要だと思う、5:かなり重要だと思う)

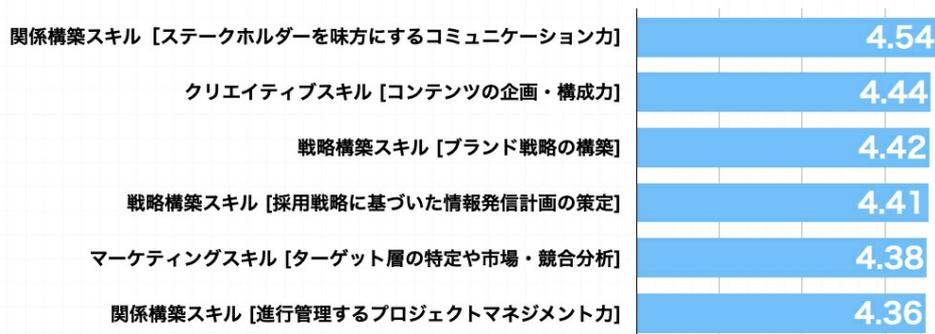
▶5つのスキルカテゴリと18要素 詳細

①戦略構築スキル	—1.採用戦略に基づいた情報発信計画の策定
	—2.ブランド戦略の構築
	—3.適切な人材配置とコミュニケーションプラン
②マーケティングスキル	—4.ターゲット層の特定や市場・競合分析
	—5.デジタル広告のプランニング・運用スキル
	—6.ウェブサイト構築・運用スキル
	—7.ソーシャルメディアマーケティング
③クリエイティブスキル	—8.コンテンツの企画・構成力
	—9.ライティング・編集スキル
	—10.イラストレーションやデザインスキル
	—11.コピーライティングスキル
④関係構築スキル	—12.ステークホルダーを味方にするコミュニケーション力
	—13.炎上を回避する危機管理・メタ認知力
	—14.進行管理するプロジェクトマネジメント力
	—15.社会を巻き込むインフルエンサー力
⑤データ活用スキル	—16.データ収集と分析手法の選定
	—17.キャンペーン管理と適切なKPIマネジメント
	—18.データに基づく意思決定とPDCAの実行

5つのカテゴリ毎に集計した平均スコアが最も高かったのは「戦略構築スキル（平均スコア4.37）」、18のスキル項目におけるTOP3は「ステークホルダーを味方にするコミュニケーション力（平均スコア4.54）」「コンテンツ企画・構成力（平均スコア4.44）」「ブランド戦略の構築（平均スコア4.42）」という結果になりました。

**Q.採用広報活動を実施する上で必要となるスキル（要素）の重要度について最も当てはまるものをそれぞれ選択ください**

**TOP3は「ステークホルダーを味方にするコミュニケーション力」「コンテンツの企画・構成力」「ブランド戦略の構築」**



※上位項目の平均スコアを抜粋して表示

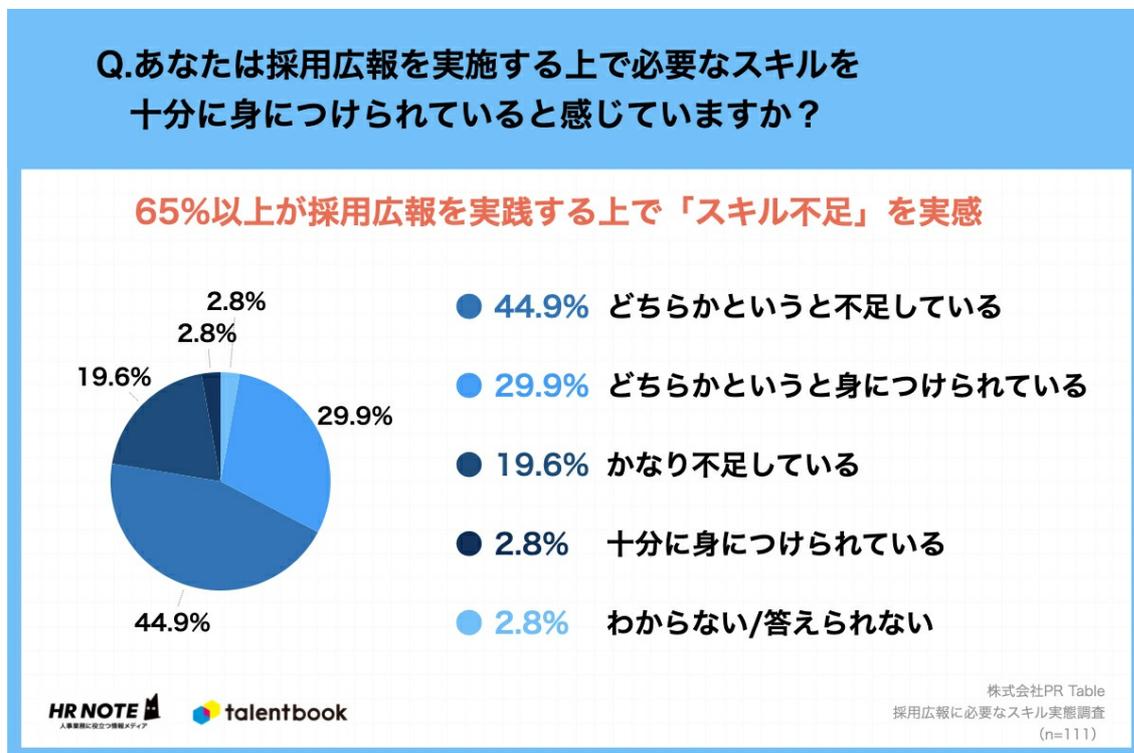
上記項目以外に重要だと思うスキルとその理由（自由回答の一部）

- ・ 自社についての理解
- ・ 目指す未来に共感してもらえるプレゼンテーション能力

- ・ 応募者側の心理と採用者側の採用マネジメント力
- ・ スキルだけに陥らず、等身大の会社を魅せられること
- ・ 継続する、やり切る力
- ・ 社会情勢のキャッチアップ

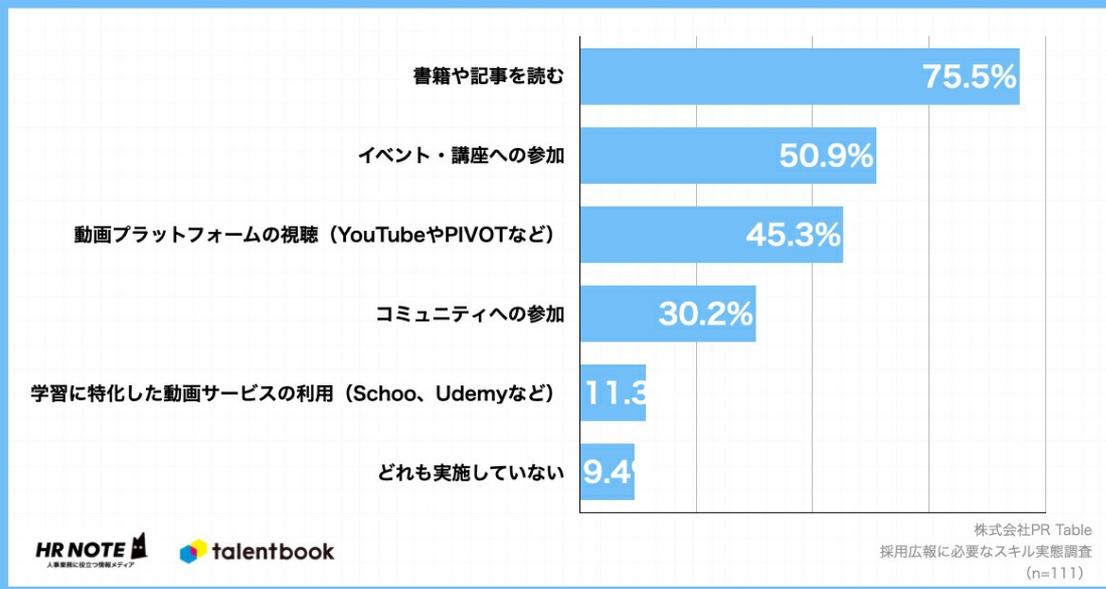
#### ■65%以上が採用広報を実践する上で「スキル不足」を実感

一方、採用広報を実践する上で必要なスキルについては「どちらかという不足」「かなり不足」の合計が65%以上となり、多くの人事・採用広報担当者がスキル不足に課題を実感していることがわかりました。



■スキル取得目的で50%が「イベント・講座」への参加。45%が「YouTubeなどの動画プラットフォーム」を視聴  
採用広報に必要なスキルを身につけるために、75%以上が「書籍や記事を読む」、50%が「イベント・講座への参加」をしており、さらにスキル取得目的でYouTubeなどの「動画プラットフォーム」をスキル取得目的で視聴している方も45.3%いることがわかりました。

## Q.採用広報に必要なスキルを身につけるために現在あなたが実践していることはありますか？（複数回答可）

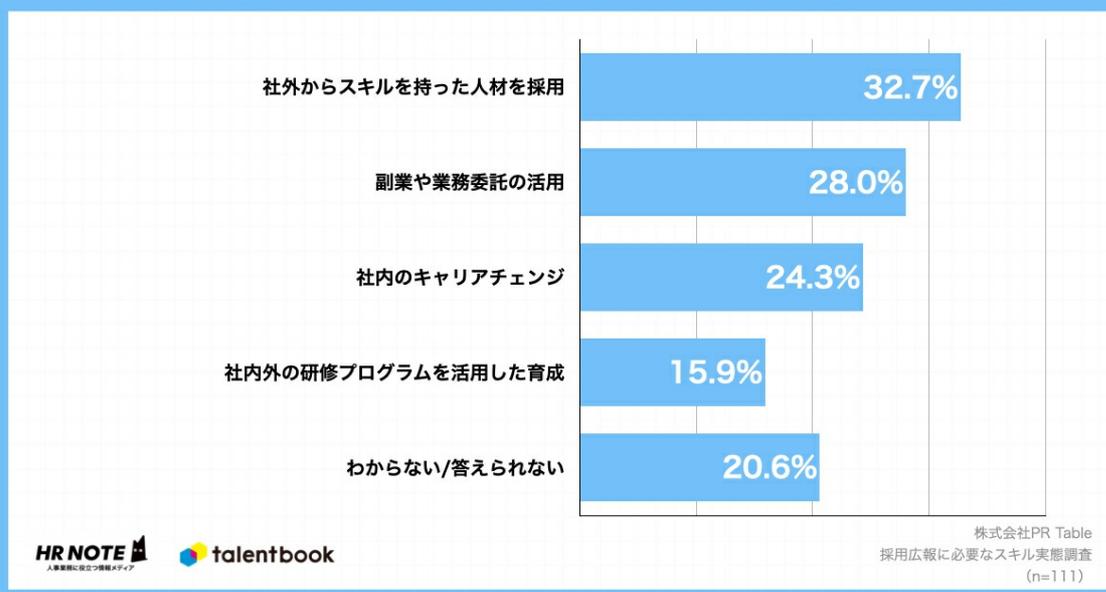


上記項目以外に実践しているスキルアップの取り組み（自由回答の一部）

- ・ マーケティング部や広報部のメンバーに勉強会を開いてもらう
- ・ 他社人事との交流の場に参加し、ディスカッションを実施
- ・ 採用に求められるコンピテンシーの整理とレベル分け
- ・ 資格の取得

■スキル不足を補うために最も多いのは「専門人材の採用」、次いで「社内キャリアチェンジ」の活用

## Q.採用広報に必要なスキルを持った人材をどのように確保していますか？（複数回答可）



自身のスキルアップのみでは補えないスキル不足については、32.7%が「社外の専門人材を採用」、28%が「副業や業務委託の活用」をしており、24.3%が「社内キャリアチェンジ」を選択しました。

その他の詳細調査データや、具体的な企業や担当者の取り組みについては以下の記事をご覧ください。

「HR NOTE」：<https://hrnote.jp/contents/saiyo-saiyokoho-research-prtable-20230601>

「PR TALK」 : [https://product.talent-book.jp/ebook/skill\\_research\\_report/](https://product.talent-book.jp/ebook/skill_research_report/)

## ■調査概要

調査主体 : jinjer株式会社/株式会社PR Table

調査方法 : インターネット調査

調査時期 : 2023年5月

有効回答 : 人事・採用広報に携わる担当者・責任者111名

※本調査の内容を転載、ご利用いただく場合は「jinjer株式会社/株式会社PR Table調べ」とクレジットを記載してください。

## ■会社概要

会社名 : jinjer株式会社

代表者 : 代表取締役社長 桑内 孝志

所在地 : 東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿

URL : <https://jinjer.co.jp/>

会社名 : 株式会社PR Table

代表者 : 大堀航/大堀海

所在地 : 東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿

URL : <https://jinjer.co.jp/>

---

jinjer株式会社のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/89626](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/89626)

---

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】

jinjer株式会社 PR事務局 (E-mail : [pr@jinjer.co.jp](mailto:pr@jinjer.co.jp))